

## 地域との協働で進む 郷土の森づくり

今年4月に開始した「郷土の恵みの森構想」による取り組みの一環として、町内会・自治会が主体となった森づくりが進んでいます。また、森林レンジャーによる森の生態系調査や散策路の点検活動、イベントの実施なども活発です。市では、森づくりを行う町内会・自治会に財政面や人的な支援を行っています。皆さんも森づくりに取り組んでみませんか。



「環境都市あきる野」への第一歩  
豊かな恵みをもたらす森

は、みんなの共通の財産です。この財産を将来に引き継ぐため、皆さんとの協働による「森づくり」と地域

づくりを進めています。「郷土の恵みの森構想」を通じて「郷土愛」や「自然愛」を育むとともに、環

境教育や観光事業、そして地域活性化にもつなげていきます。始めは楽しみながら町内会・自治会が主体となり、地域内の森に存在する古道や尾根道の整備や花木の植栽などの景観整備を行っています。これまでに、深沢自治会、軍道自治会、養沢自治会、戸倉地区自治会の地域で行いました。また、菅生若宮地区では、子ども体験の森として整備し、イベントなどを開催しています。

森づくりの支援  
市では、森づくりを行う町内会・自治会を支援します。財政支援 古道・尾根道や景観の整備を行う町内



深沢地区大カシへの道づくり

## 尾根道整備や 景観整備で地域活性化

会・自治会に対し5年間交付金を交付します。人的支援 環境保全活動の専門知識と森づくりの豊富な経験を持った森林レンジャーあきる野を組織しています。町内会・自治会が古道・尾根道や景観の整備を行う場合、事前に森の調査などを行い、森づくりのアドバイザーを行います。また、市職員のパランテア組織である約50人の森林サポーターレンジャーを組織し、景観整備などのお手伝いをします。

森づくりを行っている自治会の方に聞いてみました  
「どんな地域づくりをしていきたいですか。」



深沢自治会  
宮崎昇作さん  
(花の会代表)

「深沢を訪ねる人たちが四季を通じて楽しめるように、花木を植え、森のみちづくりをし、ホタルの増殖などもしていきたいですね。」



軍道自治会  
栗原陽さん  
(自治会長)

「花木を植えて、四季の花咲く遊歩道を整備していきます。沢の清掃などをして、ホタルやヤマメがすめる森づくりを進めて、多くのハイカーが楽しめる景観づくりをしていきたいですね。」

養沢自治会  
岡部輝男さん  
(自治会長)



「古道や尾根道を整備して、ハイカーが安心して訪れることができる森づくりをしていきたいですね。これは、地域の活性化を目指す森づくりでもあります。」



戸倉東部自治会  
山下敏夫さん  
(自治会長)



戸倉西部自治会  
小峰秀夫さん  
(自治会長)

「ハイカーが安全に楽しく散策できるように、古道の整備や景観整備をしていきます。森の資源を巡るルートづくりを行っていききたいですね。」



森づくりに取り組んでみませんか  
市では、町内会・自治会、地域での実行委員会などが主体となって行う「郷土の

森づくり」への参加を募集しています。いつでもご相談ください。また、ご要望により説明会を開催させていただきます。問合せ 環境の森推進室

### 12月1日号の主な記事

- 障がい者週間(映画会)、人権週間... 2面
- 年末年始のごみ収集... 3面
- 市民が選ぶ簡単料理レシピ大賞が決定... 4面
- ファミ・サボ開設5周年講演会... 6面
- 12月の休日医科歯科診療... 8面

### 12月の市税の納期

- 固定資産税・都市計画税 第4期
- 国民健康保険税 第6期